



潤滑グリースの基礎から 実用性能・正しい取り扱いまで

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260630>

◆日時: 2026年06月05日(金) 10:30~16:30

◆【アーカイブ配信受講: 6/8(月)~6/15(月)】を希望される方は、
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260630A> こちらからお申し込み下さい。

◆会 場 : 【WEB限定セミナー】※ご自宅や職場でご受講下さい。

◆受講料 : 1名につき55,000円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で55,000円(税込)から

・1名で申込の場合、**49,500円**(税込)へ割引になります。

・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計55,000円(2人目無料)**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 中道治氏 <ご専門>トライボロジー、潤滑剤 <所属>一般社団法人潤滑油協会 監事

【習得できる知識】

潤滑グリースについての概要を習得できる。

潤滑グリースの正しい取り扱いを習得できる。

【講演の趣旨】

潤滑グリースは、高速回転性能、耐摩耗性などその性能は潤滑油と比べて劣ることが多い。しかし油タンク、循環装置、冷却装置、フィルターなどが無くても使用可能となるため、機械や設備の小型軽量化に適して、その使い勝手の容易さから転がり軸受や歯車では主流の潤滑剤・潤滑方法となっている。潤滑グリースの流動性能が、摩擦トルク、音響性能、寿命等を支配する多いため、その選定や使用においては実績を重視しなければならない。

本講座では潤滑グリースについての基礎から応用まで詳細な解説を行う。受講生の方々が潤滑グリースについての知見や経験を増すことによって、潤滑グリースの開発や性能向上、その選定や使用が正しく行われ、機械や設備の性能向上に貢献できることを期待する。

【プログラム】

1. 潤滑剤の分類

液体潤滑剤、半固体潤滑剤、固体潤滑剤

2. グリースの定義

油潤滑とグリース潤滑の特徴と比較

3. グリースの構成物

増粘剤の種類と特徴、基油の種類と特徴、添加剤の種類と特徴

4. グリースの製造方法

5. グリースの流動性能

レオロジー、チキソトロピー

6. グリースの実用性能

摩擦トルク、高速回転性能、低速回転性能、酸化安定性、熱安定性、離油特性、低温性、音響特性、耐摩耗性、発塵性能、導電特性

7. グリースの性状・性能評価方法

JIS-K2220、摩擦摩耗試験

8. グリースの劣化と寿命

化学的劣化、物理的劣化、異物の侵入、焼付き寿命予測

9. グリースの使用・保管上の注意点

【質疑応答】

『潤滑グリース』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒<□LIVE/□アーカイブ>

会社・大学		
-------	--	--

住 所	〒	
-----	---	--

電話番号		FAX	
------	--	-----	--

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。	<input type="checkbox"/> Eメール	<input type="checkbox"/> 郵送
--------------------------------	-------------------------------	-----------------------------

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的に受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧下さい。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>